

みずほCustomer Desk Report 2017/03/06号 (As of 2017/03/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	114.32
TKY 9:00AM	114.35	1.0508	120.15	1.0131	GBP/USD	1.2273
SYD-NY High	114.75	1.0624	121.18	1.0137	AUD/USD	0.7598
SYD-NY Low	113.82	1.0501	120.04	1.0076		0.7543
NY 5:00 PM	114.10	1.0624	121.10	1.0077		0.7596
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.93/10.255		△25RR	0.100	Yen Call Over	
NY DOW	21,005.71	2.74	債券市場		日本2年債	-0.2840 ▲0.9bp
NASDAQ	5,870.75	9.53			日本10年債	0.0780 0.9bp
S&P	2,383.12	1.20			米国2年債	1.3051 ▲0.3bp
日経平均	19,469.17	▲95.63			米国5年債	2.0090 ▲0.6bp
TOPIX	1,558.05	▲6.64			米国10年債	2.4780 0.0bp
シカゴ日経先物	19,470	▲95.00			独10年債	0.3560 3.9bp
ロンドンFT	7,374.26	▲8.09			英10年債	1.1850 ▲2.7bp
DAX	12,027.36	▲32.21			豪10年債	2.8060 2.0bp
ハンセン指数	23,552.72	▲175.35	為替市況		USD/CNH	6.8967 0.0115
上海総合	3,218.31	▲11.72			ドルインデックス	101.54 ▲0.66
USDJPY 3M Vol	10.90	▲0.56%	商品市況		CRB指数	189.715 0.90
USDJPY 6M Vol	10.55	▲0.32%			NY金	1,226.50 ▲6.40
EURJPY 3M Vol	12.89	▲1.00%			WTI	53.33 0.72
EURJPY 6M Vol	11.92	▲0.60%			Dubai Spot	53.75 ▲0.79

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月3日	08:30	日	失業率/有効求人倍率	1月 3.0%/1.43 3.0%/1.44
	08:30	日	CPI/コア/コアコア (前年比)	1月 0.4%/0.1%/0.2% 0.4%/0.0%/0.2%
	10:45	中	Caixinサービス業/総合PMI	2月 52.6/52.6 -/-
	19:00	欧	小売売上高(前月比/前年比)	1月 -0.1%/1.2% 0.3%/1.5%
3月4日	00:00	米	ISM非製造業景況指数	2月 57.6 56.5
	00:15	米	エバンス・シカゴ連銀総裁講演	- -
	00:15	米	ラッカー・リッチモンド連銀総裁講演	- -
	02:15	米	パウエルFRB理事講演	- -
	02:30	米	フィッシャーFRB副議長講演	- -
	03:00	米	イエレンFRB議長講演	- -

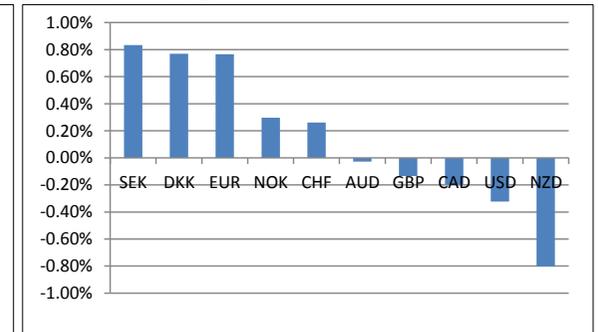
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月6日	09:30	豪	小売売上高(前月比)	1月 0.4% -0.1%
3月7日	00:00	米	製造業受注指数	1月 1.0% 1.3%
	00:00	米	耐久財耐久財受注・確報値(前月比)	1月 1.0% 1.8%
	00:00	米	耐久財受注(除輸送用機器)・確報値(前月比)	1月 0.1% -0.2%
	05:00	米	カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	- -

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.30-114.30	1.0550-1.0650	120.00-121.00

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場は、仏大統領選挙の世論調査でマクロン氏がルペン氏の支持率を上回ったとの報にリスクオンとなり、ドル円は114円台で小じつかり。FEDイエレン議長も経済が予想通り展開すれば3月の利上げは適切とのタカ派発言も後押しで114円後半まで続伸。しかし、115円台を前にドルロングの利益確定の売りに阻まれ、115円突破に失敗。米金利がじり安の展開に113円後半まで下押しして引けた。本日は、FEDイエレン議長のコメントにもあったようにハード経済指標の結果が米利上げの有無を左右する可能性から、週末の米雇用統計までは様子見の状態が続くと見られ、値幅狭い展開を予想する。

東京	朝方に発表された本邦1月失業率や2月CPIは事前予想と大差ない結果に市場の反応は限定的となり東京時間のドル円は114.35レベルでオープン。オープン直後にドル円は高値となる114.42をつけるも、その後は本邦実需勢のドル売り買いの動きが散見される中、日経平均も軟調推移となりドル円は一時114.08まで下落する展開。イエレンFRB議長の講演を控えた様子見ムードが広がる中、ドル円は上値の重い推移となり結局114.16レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、114.17レベルでオープン。本日NY時間に予定されているイエレンFRB議長やフィッシャーFRB副議長の講演を控え、3月利上げの手がかりを期待する思惑を背景に米金利が上昇、ドル円も堅調に推移し、114.38レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2260レベルでオープン。英サービス部門PMIが消費支出の鈍化を受けて昨年9月以来5か月ぶりの低水準(結果:53.3、予想:54.1)となり、1.2215まで下落。米メディア大手が、同業英社の買収を欧州委員会に承認を申請したとの報道が伝わり、買い戻しの動きが入り、結局1.2230レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0519レベルでオープン。2月独総合PMI改定値が56.1と、3か月ぶりの高水準となり、2月ユーロ圏総合PMI改定値も56.0と、約6年ぶりの高水準に回復したことで、ユーロは堅調推移。その後は、仏大統領選の中道・右派統一候補のフロン元首相の報道官が離反したことで、同氏の出馬断念も時間の問題との観測が浮上。不正給与支給疑惑で出頭命令を受けている同氏が辞退し候補が差し替われば、国民戦線に流れた右派票が、再び共和党に回帰するとの思惑などを背景にフランス株は急伸。ユーロドルも1.0565まで一段高し、1.0558レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は114円台半ばでの推移が続き、114.38レベルでNYオープン。早朝は、USD/MXNがロスマ商務長官の“米国とメキシコで納得のできる通商政策の合意ができれば、メキシコは大きく回復するだろう”との発言が伝わるとメキシコ買いが強まり、20.09付近から19.52付近まで急落するもドル円への影響は限定的。朝方は米2月非製造業景況指数が予想を上回ったことや、フィッシャーFRB副議長やイエレンFRB議長の講演を控え早期利上げ期待の高まりもありドル円は堅調に推移し、114.69まで上昇。フィッシャー氏の講演からは特設新しい材料は出なかったが、続くイエレン氏の事前原稿を元にした“経済指標が想定通りであれば、3月の利上げが適切”とのヘッドラインが伝わると、ドル円は高値となる114.75まで急伸。しかし、注目イベントを通過したことで利益確定のドル売りが増えたことや、市場が注目していた今後の見直しについての新規材料が出なかったことでドル円は下落。その後東京時間安値であった114.08を下抜け、一時113.82まで下落し、結局114.10レベルで海外市場に渡った。一方ユーロドルは1.0558レベルでNYオープン。イエレン氏講演が無難に通過したことから、利益確定のドル売りが強まりユーロドルは1.0624まで上昇し、海外市場に渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。